

第3号様式  
(障害者支援施設の場合)

自己評価票

※ 当該様式は、障害者支援施設(併設の短期入所を含む。)に係る内容評価基準の評価に使用してください。

施設名 たちばな園

【自己評価の実施にあたって】

- 第三者評価基準「評価の着眼点」や「評価基準の考え方と評価の留意点」を参考に自己評価をしてください。
- 評価結果は、「自己評価結果欄」のドロップダウンから選択してください(「A・B・C」)。
- また、その判断した理由・特記事項等を「判断した理由・特記事項等欄」に記入してください。
- 「評価の着眼点」については、内容を確認して「**できている**」と判断した項目には、「欄」の口を左クリック(1回)してください。
- 改善方策等及び改善状況等の欄は、自己評価結果がB又はCの場合のみ記入してください。

※ 評価の目安

- A：項目の内容が達成できている場合  
(よりよい福祉サービスの水準・状態、質の向上を目指す際に目安とする状態にある)
- B：項目の内容が実施できているが不十分な場合  
(Aに至らない状況、Aに向けた取組の余地がある状況)
- C：項目の内容が達成できていない場合  
(B以上の取組となることを期待する状態)

A-1 利用者の尊重と権利擁護

令和6年10月

A-1-(1) 自己決定の尊重		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
1	① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 利用者の自己決定を尊重するエンパワメントの理念に基づく個別支援を行っている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者の主体的な活動については、利用者の意向を尊重しながら、その発展を促すように支援を行っている。		
	個別支援計画検討時には、利用者も同席してもらい、意思確認をした上で計画の作成を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 趣味活動、衣服、理美容や嗜好品等については、利用者の意思と希望や個性を尊重し、必要な支援を行っている。		
	希望に応じて地域の理美容室へ出向いたり、衣類については、職員と一緒に買いに出かけたり、要望を確認し、職員が代理購入するなど利用者の意向を尊重した対応を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 生活に関わるルール等については、利用者話し合う機会(利用者同士が話し合う機会)を設けて決定している。		
	利用者自治会規約を設けている。また、自治会活動の担当者を設置し、利用者活動を支援している。さらに、毎月実施している全員朝会を通じて、要望事項等を聞き対応している。		<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用者一人ひとりへの合理的配慮が、個別支援や取組を通じて具体化されている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 利用者の権利について職員が検討し、理解・共有する機会が設けられている。		
A-1-(2) 権利擁護		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
2	① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 利用者の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者の権利擁護のための具体的な取組を利用者や家族に周知している。		
	定期的に、虐待防止、身体拘束の適正化についての研修を実施するとともに、職員行動規範を活用したり業務振り返りアンケートを実施する等の取組を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 権利侵害の防止と早期発見するための具体的な取組を行っている。		
	権利擁護の取組として、第三者委員を交えての「虐待防止委員会」を年4回開催することや、第三者委員による利用者への聞き取りの機会を設けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 原則禁止される身体拘束を緊急やむを得ない場合に一時的に実施する際の具体的な手続と実施方法を明確に定め、職員に徹底している。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 所管行政への虐待の届出・報告についての手順等を明確にしている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 権利擁護のための取組について職員が具体的に検討する機会を定期的に設けている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 権利侵害が発生した場合に再発防止策等を検討し、理解のもとで実践する仕組みが明確化されている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 成年後見制度等について、家族や利用者に対して情報提供を行うとともに、必要に応じて相談に応じる体制がある。		

A-2 生活支援

A-2-(1) 支援の基本		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
3	① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 利用者の心身の状況、生活習慣や望む生活等を理解し、一人ひとりの自律・自立に配慮した個別支援を行っている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者が自力で行う生活上の行為は見守りの姿勢を基本とし、必要な時には迅速に支援している。		
	利用者の高齢化等で、できないことも増えている利用者も多く、介助を要する場面は増えているが、できる場面では、自力で行うよう促している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 自律・自立生活のための動機づけを行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 生活の自己管理ができるように支援している。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 行政手続、生活関連サービス等の利用を支援している。		
4	② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 利用者の心身の状況に応じて、さまざまな機会や方法によりコミュニケーションが図られている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ コミュニケーションが十分ではない利用者への個別的な配慮が行われている。		
	利用者のコミュニケーション方法については、障害特性に配慮しつつ、絵カードや日記、ジェスチャーを活用してみる等の工夫を行っている。また、それらも困難な利用者に対しては、生活の中での行動や表情等から汲み取った支援を心がけている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 意思表示や伝達が困難な利用者の意思や希望をできるだけ適切に理解するための取組を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 利用者のコミュニケーション能力を高めるための支援を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 必要に応じて、コミュニケーション機器の活用や代弁者の協力を得るなどの支援や工夫を行っている。		
5	③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 利用者が職員に話したいことを話せる機会を個別に設けている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者の選択・決定と理解のための情報提供や説明を行っている。		
	個別支援計画見直し時に、利用者にも同席してもらい、意思決定支援会議を開催している。 日々の生活の中では、担当支援員や棟リーダー等、相談しやすい職員に相談できる体制を整えている。また、全員朝会時に利用者からの要望を発表する機会の設定や、苦情相談委員会を月1回開催し、相談内容について検討し、情報の共有を行うと共に周知を図っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 利用者の意思決定の支援を適切に行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 相談内容について、サービス管理責任者等と関係職員による検討と理解・共有を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 相談内容をもとに、個別支援計画への反映と支援全体の調整等を行っている。		
6	④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 個別支援計画に基づき利用者の希望やニーズにより選択できる日中活動(支援・メニュー等)の多様化を図っている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者の状況に応じて活動やプログラム等へ参加するための支援を行っている。		
	週案や月の行事予定等で活動やイベントの開示を行っている。 また、利用者からの要望に応じて、ユニット活動を企画し、レクリエーションや個別外出等に取り組んでいる。 余暇時間にも、散歩やスポーツ、音楽活動など利用者が興味を示す活動を自由参加で実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 利用者の意向に基づく余暇やレクリエーションが適切に提供されている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 文化的な生活、レクリエーション、余暇及びスポーツに関する情報提供を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 地域のさまざまな日中活動の情報提供と必要に応じた利用支援を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 個別支援計画の見直し等とあわせて日中活動と支援内容等の検討・見直しを行っている。		

7	⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 職員は障害に関する専門知識の習得と支援の向上を図っている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者の障害による行動や生活の状況などを把握し、職員間で支援方法等の検討と理解・共有を行っている。		
	強度行動障害支援者養成研修(基礎研修・実践研修)の受講や、利用者支援をテーマにした職場内研修を定期的実施して、専門知識の習得と支援の向上に努めている。 利用者個々の課題や支援方法については、個別支援計画の見直し時のみでなく、棟会議等で都度検討している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 利用者の不適応行動などの行動障害に個別的かつ適切な対応を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 行動障害など個別的な配慮が必要な利用者の支援記録等に基づき、支援方法の検討・見直しや環境整備等を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用者の障害の状況に応じて利用者間の関係の調整等を必要に応じて行っている。		
A-2-(2) 日常的な生活支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
8	① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者の心身の状況に応じて食事の提供と支援等を行っている。		
	利用者自主献立委員会や選択食等利用者が自分で料理を選ぶことができる機会も設けている。また、利用者の体調や病状に応じて、代替食や食事量の変更等の対応を行っている。 入浴・排泄に関して、安全面やプライバシーに配慮し、利用者の障害特性を踏まえた上で、各種マニュアルに沿って支援している。移動・移乗に関して、利用者一人ひとりの状況に応じて支援を提供している。 短期入所者の状態に関しては、必要に応じて家族や担当相談支援専門員へ情報提供を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 利用者の心身の状況に応じて入浴支援や清拭等を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 利用者の心身の状況に応じて排せつ支援を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 利用者の心身の状況に応じて移動・移乗支援を行っている。		
<input checked="" type="checkbox"/>	短期 家庭での食事や水分摂取、排せつ等を適切かつ安全なものとするために、利用者・家族に助言・情報提供を行い、必要に応じて、相談支援専門員等に報告・連絡している。					
A-2-(3) 生活環境		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
9	① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 利用者の居室や日中活動の場等は、安心・安全に配慮されている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 居室、食堂、浴室、トイレ等は、清潔、適温と明るい雰囲気を保っている。		
	急傾斜の階段や雨天時に別建物への移動ができないなど、ハード面での課題は多いが、可能な範囲での対応を努めている。 多居室である環境下の中で、利用者の行動特性や高齢化による影響でプライバシーへの配慮や安全の確保が困難となっているが、静養室の利用や個別対応などの支援を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 利用者が思い思いに過ごせるよう、また安眠(休息)できるよう生活環境の工夫を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 他の利用者に影響を及ぼすような場合、一時的に他の部屋を使用するなどの対応と支援を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 生活環境について、利用者の意向等を把握する取組と改善の工夫を行っている。		
A-2-(4) 機能訓練・生活訓練		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
10	① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 生活動作や行動のなかで、意図的な機能訓練・生活訓練や支援を行っている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 利用者が主体的に機能訓練・生活訓練を行えるよう工夫している。		
	できることは自己で行うように促し、生活リハビリにて機能維持を図っている。また、理学療法士による診断の機会を年3回設け、受けた助言や指導を日々の支援に取り入れている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 利用者の障害の状況に応じて専門職の助言・指導のともに機能訓練・生活訓練を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 利用者一人ひとりの計画を定め、関係職種が連携して機能訓練・生活訓練を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 定期的にもモニタリングを行い、機能訓練・生活訓練計画や支援の検討・見直しを行っている。		

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援		自己評価結果	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
11	① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/> ア 入浴、排せつなどの支援のさまざまな場面を通じて、利用者の健康状態の把握に努めている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/> イ 医師又は看護師等による健康相談や健康面での説明の機会を定期的に設けている。		
	定期健診、精神科(月1回)・内科(年2回)・眼科(年1回)・歯科検診(年1回)を実施している。体調不良時や違和感を感じる時には、医師への相談や受診につなげる等の早期対応に努めている。 また、受診時には結果を家族へ報告し、家族とも状況の共有を図っている。		<input checked="" type="checkbox"/> ウ 利用者の障害の状況にあわせた健康の維持・増進のための工夫を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> エ 利用者の体調変化等における迅速な対応のための手順、医師・医療機関との連携・対応を適切に行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> オ 障害者の健康管理等について、職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> 短期 異変があった場合には、家族、医師、相談支援専門員等に連絡する体制を確立している。		
12	② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されていますか。	B	<input checked="" type="checkbox"/> ア 医療的な支援の実施についての考え方(方針)と管理者の責任が明確であり、実施手順や個別の計画が策定されている。	夜勤2名体制時の緊急時の対応体制が不十分な状態にあることを踏まえ、利用者、夜勤者共に安心して過ごすことができるよう、緊急時の対応について検討していく。	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/> イ 服薬等の管理(内服薬・外用薬等の扱い)を適切かつ確実に行っている。		
	薬物管理マニュアルにより服薬支援をおこなっている。精神科から処方されている頓服使用状況は記録表を作成し、使用状況を把握している。 支援員の人員不足により、夜勤職員の3名配置ができない日もあり夜間の安全管理体制に不安がある状態。		<input checked="" type="checkbox"/> ウ 慢性疾患やアレルギー疾患等のある利用者については、医師の指示に基づく適切な支援や対応を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> エ 介護職員等が実施する医療的ケアは、医師の指示に基づく適切かつ安全な方法により行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> オ 医師や看護師の指導・助言のもと安全管理体制が構築されている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> カ 医療的な支援に関する職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。		
A-2-(6) 社会参加、学習支援		自己評価結果	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
13	① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/> ア 利用者の希望と意向を把握し、社会参加に資する情報や学習・体験の機会を提供する等、社会参加への支援を行っている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/> イ 利用者の外出・外泊や友人との交流等について、利用者を尊重して柔軟な対応や支援を行っている。		
	感染予防対策を緩和し、外出の機会や社会参加の機会を増やしており、地域行事への活動や作品展への出展などに積極的に取り組むように努めている。		<input checked="" type="checkbox"/> ウ 利用者や家族等の希望と意向を尊重して学習支援を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> エ 利用者の社会参加や学習の意欲を高めるための支援と工夫を行っている。		
A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援		自己評価結果	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
14	① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っていますか。	B	<input type="checkbox"/> ア 利用者の希望と意向を把握し、地域生活に必要な社会資源に関する情報や学習・体験の機会を提供している。	情報の提供や、地域での日常生活の体験の場の提供等を行う。	
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/> イ 利用者の社会生活力と地域生活への移行や地域生活の意欲を高める支援や工夫を行っている。		
	意思決定支援で、GHへの移行や外部サービスの利用を希望している利用者には、利用に向けて調整や実際の利用につなげている。 買い物時の支払いの練習や、地域の方との交流は図っているが、地域生活への移行に対する具体的な取り組みはできていない。		<input checked="" type="checkbox"/> ウ 地域生活への移行や地域生活について、利用者の意思や希望が尊重されている。		
			<input type="checkbox"/> エ 地域生活への移行や地域生活に関する課題等を把握し、具体的な生活環境への配慮や支援を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> オ 地域生活への移行や地域生活のための支援について、地域の関係機関等と連携・協力している。		

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援		自己評価結果	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
15	① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っていますか。	A	<input checked="" type="checkbox"/> ア 家族等との連携・交流にあたっては、利用者の意向を尊重して対応を行っている。	現状を継続	
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/> イ 利用者の生活状況等について、定期的に家族等への報告を行っている。		
	感染症予防対策の制限を緩和したことで、帰省や面会の機会があり、家族来園時に情報提供することができる。また、家族を交えた行事の機会を徐々に増やしており、職員とご家族の信頼関係の構築の機会にもなっている。 また、コロナ禍より実施して、写真入りの近況報告の送付は定期的に継続しており、家族からも好評の声を多くいただいている。 預り金に対しては、四半期毎に元帳を郵送し知らせている。体調不良時や受診時には、家族へ連絡・報告を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/> ウ 利用者の生活や支援について、家族等と意見交換する機会を設けている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> エ 利用者の生活や支援に関する家族等からの相談に応じ、必要に応じて助言等の家族支援を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> オ 利用者の体調不良や急変時の家族等への報告・連絡ルールが明確にされ適切に行われている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> カ 利用者の生活と支援に関する家族等との連携や家族支援についての工夫を行っている。		
			<input checked="" type="checkbox"/> キ 家族に対し、利用者の預り金の状況について報告している。		
			<input checked="" type="checkbox"/> 短期 家族が必要とする情報提供を行い、必要に応じて、相談支援専門員など専門職、関係機関につないでいる。		
			<input checked="" type="checkbox"/> 短期 家族(介護者)に対し、必要に応じ介護に関する助言等を行っている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 短期 家族(主たる介護者)の心身の状況や家族による介護・介助方法にも気を配り、必要に応じて相談支援専門員に報告している。					

A-3 就労支援

A-3-(1) 就労支援		自己評価結果	評価の着眼点 (内容を確認して「できている」と判断した項目には、口欄にチェック)	改善方策等	改善状況等
16	① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っていますか。		<input type="checkbox"/> ア 利用者一人ひとりの働く力や可能性を引き出すような取組や工夫を行っている。		
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/> イ 利用者一人ひとりの障害に応じた就労支援を行っている。		
			<input type="checkbox"/> ウ 利用者の意向や障害の状況にあわせて、働くために必要なマナー、知識・技術の習得や能力の向上を支援している。		
			<input type="checkbox"/> エ 働く意欲の維持・向上のための支援を行っている。		
			<input type="checkbox"/> オ 仕事や支援の内容について、利用者への定期的な報告と話し合いを行っている。		
			<input type="checkbox"/> カ 地域の企業、関係機関、家族等との連携・協力のもとに就労支援を行っている。		
17	② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるような取組と配慮を行っていますか。		<input type="checkbox"/> ア 利用者の意向や障害の状況に応じた仕事時間、内容・工程等となっている。		
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/> イ 利用者が選択できるよう、多様な仕事の内容・工程等を提供するための工夫を行っている。		
			<input type="checkbox"/> ウ 仕事の内容・工程等の計画は、利用者で作成するよう努めている。		
			<input type="checkbox"/> エ 賃金(工賃)等を利用者にわかりやすく説明し、同意を得たうえで適切に支払われている。		
			<input type="checkbox"/> オ 賃金(工賃)を引き上げるための取組や工夫を行っている。		
			<input type="checkbox"/> カ 労働安全衛生に関する配慮を適切に行っている。		

18	③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っていますか。	<input type="checkbox"/>	ア	職場や受注先の開拓等により仕事の機会の拡大(職場開拓)に努めている。		
	判断した理由・特記事項等	<input type="checkbox"/>	イ	障害者就業・生活支援センターやハローワーク等との連携を定期的かつ適切に行っている。		
		<input type="checkbox"/>	ウ	利用者の障害の状況や働く力にあわせて、利用者と企業とのマッチングなどの就職支援を適切に行っている。		
		<input type="checkbox"/>	エ	就労後の利用者と職場との関係づくりなど、職場定着等の支援を必要に応じて行っている。		
		<input type="checkbox"/>	オ	利用者や地域の障害者が離職した場合などの受入や支援を行っている。		
		<input type="checkbox"/>	カ	地域の企業等との関係性の構築や障害者が働く場における「合理的配慮」を促進する取組・働きかけを行っている。		